

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	地域医療支援中央会議		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度～		担当課室	指導課 医師確保等地域医療対策室		室長 石川直子		
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	緊急医師確保対策(平成19年5月31日政府・与党)地域医療支援中央会議開催要綱				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国において公的医療団体等が参画する「地域医療支援中央会議」を設置し、関係団体等により実施されている地域医療の確保に関する好事例の収集・調査や緊急臨時的医師派遣など地域の実情に応じた支援を行うことを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	「地域医療支援中央会議」を開催し、地域医療の確保に関する好事例の収集・調査・紹介を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	5	3	3	3	3	
	執行額							
	執行率(%)		0.0%	0.0%	0.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	関係団体等により実施されている地域医療の確保に関する好事例の収集・調査や緊急臨時的医師派遣など地域の実情に応じた支援を行うものであり、定量的な目標の設定は困難。		成果実績		—	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	地域の中で医師確保に努力している背景もあり、「地域医療支援中央会議」を開催しなければならない案件は発生しなかったため。		活動実績 (当初見込み)		—	—	—	(—) (—)
単位当たりコスト	-		算出根拠	-				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	2.2	2.2					
	委員等旅費	0.3	0.3					
	庁費	0.3	0.3					
計	2.8	2.8						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>医師不足地域に対する国レベルの緊急臨時的医師派遣システムの構築のための会議であり、22年度は都道府県からの緊急臨時的医師派遣の要請がなかったため、開催していないが、現在も医師の地域偏在、診療科偏在の状況であり、国による緊急臨時的医師派遣を行わなければならない可能性がある。このため、本予算については、引き続き確保したい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>都道府県からの緊急臨時的医師派遣の要請により「地域医療支援中央会議」を開催することになっているとのことであり事業の必要性及び予算規模は概ね妥当であるが、引き続き執行状況を踏まえ、予算の適正化に努めること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>今後も、医師確保対策に関して、都道府県の取組を国が支援する仕組みは重要であることから、引き続き事業の必要性や執行状況を総合的に勘案しながら、予算の適正化に努めてまいりたい。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

平成22年度は実績無し

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	実績なし				
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					